

理事・監事会議事録

- 1.開催場所 青森県青森市東大野一丁目21番8号 自宅レストラン「こんみど」
- 1.開催日時 平成28年3月22日 午後12時30分
- 1.理事数 6名
- 1.監事数 1名
- 1.出席理事・監事数 5名（理事：濱崎正明、佐賀平一郎、小山内良一、森山裕三、田中實）

代表理事濱崎正明が議長として本会の進行を務める旨を述べ議案の審議に入った。

第1号議案 平成27年12月から平成28年3月までの事業報告

議長より、平成27年12月から平成28年3月までに行った事業につき、資料を配布し、その報告を行ったうえで、議場に諮ったところ、出席者全員異議なく承認した。

続いて議長より、平成28年2月までの経理報告書を配布のうえで、その説明を行い、議場に諮ったところ、出席者全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 平成28年度事業計画の件

議長は、平成28年度事業計画案を配布し、平成28年度の奨学金給付事業、調査研究事業、自然保護事業の各事業計画につき説明を行い、議場に諮ったところ、出席者全員一致で可決確定した。

第3号議案 平成28年度予算案の件

議長より、平成28年度収支予算書を配布し、その内容を説明し、予算に変更が生じた場合はその都度理事・監事会において補正を行っていくことを述べたうえで、議場に諮ったところ、出席者全員一致で可決決定した。

第4号議案 平成28年度奨学生の件

議長より、平成28年度奨学生申込一覧を配布のうえで、提示志望校に合格した生徒の面談を行った旨報告があり、その内容について説明があった。選考した結果、田名部高等学校から1名、八戸高等学校から3名、弘前大学から1名、採用したい旨報告があり、議場に諮ったところ、出席者全員一致で承認した。

第5号議案 研究テーマについて

議長より、平成28年度事業計画においても少し触れたが、斗南藩・下北半島史・原子力政策に対する勉強会を行う活動に対し、支援を行っていきたいと議場に提案した。そのはじめとして、下北原子力勉強会が設立記念として開催した講演会『ドイツの脱原発～何が起きているか?～』に対して、支援を行った。

今回は、作家の川口マーン恵美氏を招き、ドイツの脱原発についての講演会を行ったが、今後も引き続き、勉強会に対する支援を行っていききたい。さらに、斗南藩と下北半島を学ぶための勉強会の開催、フリーペーパーや小説の作成、高校生達や若者が参加する下北半島の近現代史研究会を立ち上げるなどの活動に対する支援も行いたい旨説明があり、議場に諮ったところ、出席者から賛同が集まり、出席者全員一致で可決決定した。

第6号議案 助成金交付の可否の件 NPO法人GEMBU「赤川海岸整備事業」

議長は、特定非営利活動法人GEMBUから、「赤川海岸整備事業」「ハマナス集団育成」に対する助成金交付申請書が提出されていることを述べ、そのうえで質疑応答が行われた。申請された事業に対して助成をすべきかどうかにつき議場に諮り、審議したところ、当該事業の目的が当公益財団法人の事業目的である「自然環境保護活動に対する助成」に適っていることから、助成をすることで、出席者全員一致で承認可決された。また、その助成金額についても、当該申請法人から申請のあった475,560円を交付することで、満場一致で可決された。

以上をもって本日の理事・監事会の議案審議が終了したので午後13時30分に閉会した。

上記の決議を明確にするため議事録を作成し、出席理事、監事全員が記名押印した。

平成28年3月22日

公益財団法人地域開発研究所

議長 代表理事 濱崎正明 ⑩

理事 佐賀平一郎 ⑩

同 小山内良一 ⑩

同 森山裕三 ⑩

同 田中 實 ⑩